

DynaScan

ユーザーマニュアル

デジタルサイネージディスプレイ

超高輝度 “DS シリーズ”

DS652LR5



この度は本製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。ご使用前に本取り扱い説明書をよくお読みになり正しくお使いください。3 ページの安全に関するご注意事項は必ずお読みください。本書は大切に保管ください。

本書で使用される図表等は参照用のみです。実際の製品とは異なる場合があります。製品の設計および仕様を予告なく変更されてることがございます。

目次

安全上の注意事項	3
セットと付属品の確認	5
同梱物の確認.....	5
リモコンの電池の挿入/交換	6
設置	7
マウント	7
設置方向	8
設置場所・設置条件.....	9
天井から吊るす場合・壁かけ	10
電源への接続.....	11
外部ビデオソースに接続する	11
ビデオウォール用に複数のディスプレイに接続する	12
コネクタの配列	13
入力/出力端子.....	13
操作説明.....	14
ディスプレイの電源を入れる/切る	14
リモコンの使用法.....	14
リアパネルコントロールスイッチの使用法	16
オンスクリーンディスプレイ (OSD)メニュー操作方法.....	17
仕様	23
入力モード	24
ピン配列	25
デジタル RGB 入力 DVI 端子.....	25
RS-232C 入力	26
トラブルシューティング.....	27
ネットワークユーザーインターフェース	28

電波障害に関するご注意

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

- * 本製品をラジオ・テレビ受信機から十分離して別のコンセントに接続下さい。
- * この製品に接続するケーブルはシールドされたものをご使用ください。

本製品の廃棄

本製品の破棄する場合は地域や地方自治体などの規制に従って処置ください。

商標に関する情報

- * DisplayPort は Video Electronics Standards Association の登録商標です。

免責事項について

- * 地震・雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用その他異常な条件下での使用によって生じた損害に対して当社は一切の責任を負いません。
- * 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害に関し当社は一切の責任を負いません。
- * 取付/取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関し当社は一切の責任を負いません。
- * 誤操作や静電気などのノイズにより本製品に記憶されたデータなどが変化/消失することがあります。これらの場合に当社は一切の責任を負いません。

安全上の注意事項

～必ずお読みください。～

本項では製品を安全にお使い頂くための重要事項が記載されています。よくご理解下さい。

[記号の意味]

	本記号は禁止（してはいけないこと）を示します。		本記号は指示（しなければならないこと）を示します。		本記号は注意（気を付ける必要があること）を示します。
---	-------------------------	---	---------------------------	---	----------------------------

 警告 この条項を守らないと大けがや重大な事故につながる可能性があります。	
	ディスプレイは濡れた場所に設置せず、また花瓶など液体が入った物は機器の上に置かないでください。
	ディスプレイは灯油などの可燃性または揮発性の液体の側に設置しないでください。
	ディスプレイはラジエーターなど、発熱する機器の側に設置しないでください。
	ディスプレイはホコリの多い場所に設置しないでください。
	電源コードおよびプラグを破損させないでください。重い物の下敷きにしたり引っ張ったりねじったりしないでください。
	スクリーンを解体すると感電の恐れがありますのでお止めください。
	濡れた手でスクリーンに触れると感電の恐れがありますのでお止めください。保守点検は販売店へお問い合わせください。
	煙や異常音、変なにおいがする場合はすぐに電源を切りプラグをはずし、取扱店までご連絡ください。
	内部に水や遺物が入った場合は電源を切りプラグをコンセントから抜いて取扱店にご連絡ください。
	電源は正しい電源電圧のコンセントを使用してください。電源コードは本体の付属品を使用してください。
	機器を落としたりキャビネットが破損した場合、ひび割れや以上な振動など構造的異常が発生した際は電源を切りプラグをコンセントから抜いてください。
	転倒・落下防止の処置をすること。落下などによるけがを防ぐため、設置時に処置をしてください。要領は設置環境にも関連しますので、設置業者にご相談ください。
	雷が鳴りだしたら本体、電源コード、本体に接続された機器、ケーブル類には触れないでください。
	アースを接続すること。アースが接続されないで万が一漏電した場合は火災や感電のおそれがあります。また、静電気で機器にダメージを与える可能性があります。アースが接続できない場合は専門の工事業者にご相談ください。

 注意 この条項を守らないとけがや機材の破損、事故につながる可能性があります。	
	長時間の使用後は、スクリーン裏のヒートシンクが過熱している場合があります。火傷の恐れがありますので触らないでください。
	スクリーンに鋭利な物体で触れたり、過度に圧力を与えたりするとパネルが破損することがありますのでお止めください。



注意 この条項を守らないとけがや機材の破損、事故につながる可能性があります。

	ディスプレイは狭い場所には設置しないで通気性の良い場所に設置してください。通気口やヒートシンクを覆わないようにしてください。
	スクリーン上に物を落とさないでください。
	機器を清掃する前に、電源コードを抜いてください。スクリーンを拭くときはやわらかい乾いた布を使用してください。アルコールまたはその他の液体薬品を使用しないでください。
	温度の高いところ、多湿、埃が多い、或いは煙霧の発生する場所では使用しないでください。
	太陽光が当たり温度が上がる場所ではエアコン・サーキュレーターによる換気で温度を使用条件内に維持してご使用ください。
	本体の取り扱いにご注意ください。水平ではない場所や不安定な物体、振動する物体などの上に置かないようにしてください。落下や破損の原因となります。梱包材は次回運搬時のために保存してください。
	本マニュアルで説明している使用手順に従ってもディスプレイを操作できない場合、稼働しない場合は速やかに電源を切り電源コードをはずしてください。販売店までご連絡ください。
	本機器は通常、標高2000メートル以下の環境で作動します。2000メートル以上の標高で本機器を設置すると異常をきたす可能性があります。
	本機器は家庭ごみとして廃棄しないでください。地域の廃棄物規制に従って正しく処分してください。
	壁掛け設置ではコンクリートまたは表面が不燃性のものにのみマウントしてください。設置業者にご確認ください。
	電源コードは建物壁の表面を這わせないこと。又、壁の中、天井、床下等建物の構造上見えない空間を通した設置をしないでください。
	本機器は無線周波エネルギーが発生、および放射します。本機器が発生させる無線周波エネルギーは、FCC(連邦通信委員会)が定める、ばく露制限値を大幅に下回っています。



注意 その他のご注意事項

* 液晶焼き付けに対する推奨操作

スクリーン上に静止または固定画像を長時間表示し続けると、画面に焼き付けが生じる場合があります。焼き付けを防ぐため、同一の静止または固定画像を長時間表示しないようご注意ください。コンテンツの切り替えを行ってください。この画像の焼き付けは、メーカー保証の対象外です。)

* 液晶パネルの清掃お手入れについて

- やわらかい布でスクリーンパネルの埃をふき取ります。
- パネルを拭く際には固い素材のものを使用しないでください。
- 手や鋭利な物体（ペンや爪など）でパネルを突いたり、強い圧力を与えるとパネルが破損する場合があります。
- パネルが変色する恐れがあるため、洗浄液は使用しないでください。

* ケースのクリーニング

- 電源コードを抜きます。
- 柔らかい布でケースを拭きます。

お手入れ時の注意事項

- ケースの塗料に異常が起こり、ひび割れや剥がれの原因となりますので次の溶剤は使用しないでください：ベンジン溶液、アルカリ溶液、アルコール系洗浄液、ガラスクリーナー、ワックス、ポリッシャー（つや出し剤）、洗剤等

セットと付属品の確認

セットの取り出し

上箱を開けセット背面のアクセサリ類が入った箱を取り出します。セットを保護しているビニールを引き下げ、両サイド背面の取手をしっかり握って持ち上げます。

32型・42型については2名で、49型以上の大型は最低4名で作業を行うようにして下さい。

75型以上は出来れば業務用のリフト機を利用することを推奨します。

セット取り出し後、あらかじめ準備したウレタンか厚手の保護布マットなど軟らかいものの上に画面を下側にして丁寧に置いてください。

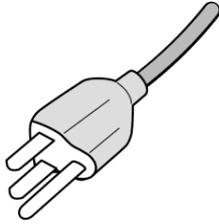
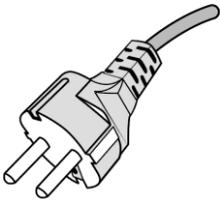
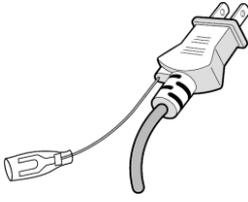
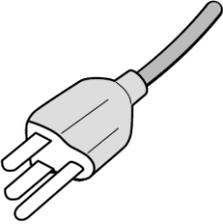


同梱物の確認

下記のアクセサリがディスプレイに付属していることを確認してください。万が一、いずれかが不足している場合は商品をご購入された代理店まで至急ご連絡ください。アクセサリの色や形状は製品によって異なる場合があります。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ● DSシリーズLCDディスプレイ本体 x1台 | ● クイックスタートガイド x1冊 |
| ● リモートコントローラー x1個 | ● RS-232C ケーブル x1本 |
| ● 電池 (1.5V/単4)x2本 | ● DVI ケーブル x1本 |
| ● 電源ケーブル x1本 | ● イーサネットクロスオーバーケーブル x1本 |

⚠ 注意: 付属の電源コードがご使用の地域に適しているかを次の表で確認してください。電源コードがご使用の地域に適合しない場合、販売店までお問い合わせください。地域の安全規制に準拠する様適合する AC ソケットを使用してください。

プラグの種類	北米	欧州全域	日本	台湾
プラグの形状				
地域	米国/カナダ	欧州 (英国を除く)	日本	台湾
電圧	120V	230V	100V	110V
NEMA タイプ	NEMA 5-15	CEE 7/7	NEMA 1-15	NEMA 5-15
IEC Display Plug		 (Type IEC320 C13)		

リモコンの電池の挿入/交換

1. 電池収納カバーを開きます。
2. 新しい単4電池2本を挿入してください。
3. 電池収納カバーを閉じます。



警告:

- 電池の不適切な使用は液漏れまたは爆発の危険性があります。
- 挿入する際には、電池のプラス/マイナスの向きに注意してください。
- 異なるタイプの電池、あるいは新しい電池と古い電池を同時に使用しないでください。電池の寿命を縮め、液漏れを起こす危険性があります。
- 使用後の電池は収納ケース内で液漏れを起こさないよう取り外し、交換してください。
- 電池に液体が付着している場合、液漏れの可能性がありますので触らないでください。肌を傷つける恐れがあります。

注：リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取り外しておくことを推奨します。

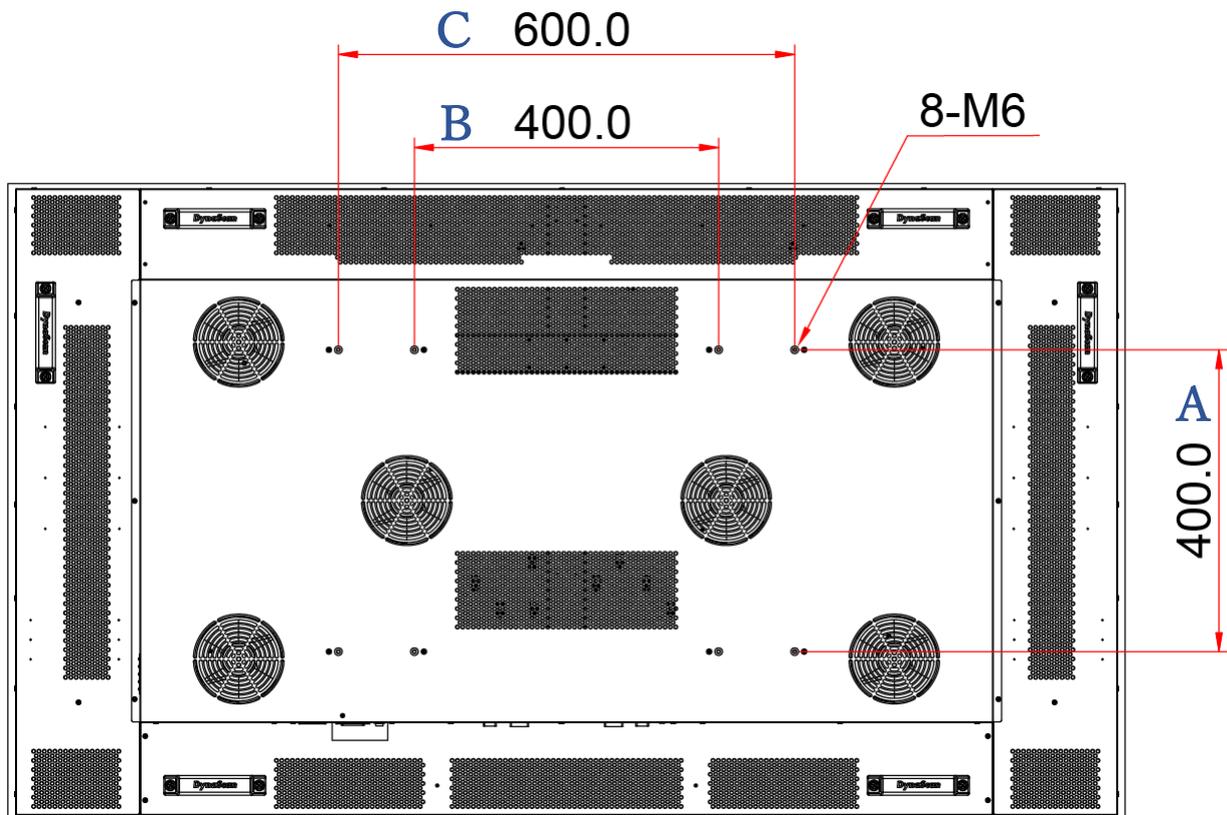
設置について

 本機は屋内用で、設置には VESA 規格に準拠したスタンドや壁掛け用取付金具が必要です。スタンドや取付金具の説明書・指示に従い、正しく設置してください。不適切な設置は怪我や機器の破損につながります。不適切な設置による破損は製品保証の対象外であり、DynaScan はかかる事態に対する一切の責任を負いません。

- ディスプレイ本体を天井から吊るす設置、壁にマウントする場合はユーザーの責任で行って頂きます。天井または壁の強度によっては、ディスプレイを設置できない場合があります。不十分な強度の天井から吊るしたり、直立していない壁にマウントするとセットが落下して重大な怪我の要因となる場合があります。不適切な設置、改造、あるいは天災による破損は製品保証の対象に含まれていません。建築や機器設置の専門業者によりディスプレイの重量を支えられるか等、設置場所の査定が事前に行われる必要があります。設置作業は特殊な技術による工事や適切な壁掛け用取付金具、天吊り用金具が必要になりますので、販売店・専門業者へご相談頂くことをお勧めします。
- 取付を行われる際、設置は 4 名以上で作業頂くことを推奨します。
- 壁掛け用マウント金具は付属アクセサリーに含まれていません。VESA 正規の壁掛け用マウント金具を購入して本体を固定してください。正規の壁掛け用取付金具以外を使用することによって発生した破損に対して DynaScan は一切責任を負いません。
- スタンドや壁掛け・天吊り用取付金具は販売店・専門業者にご相談頂き、セットのサイズ・重量・取付穴仕様に適した製品の利用をお勧めします。
- 適切に熱が放散されるよう、機器の通気口やヒートシンクは覆わないでください。
- スタンドメーカーの設置ガイドを参照して、適切にマウントしてください。
- 設置角度は垂直軸に対し 15 度以内にしてください。
- 壁掛け用取付金具を設置する場合は必ず機器の電源を切ってください。感電の危険性があります

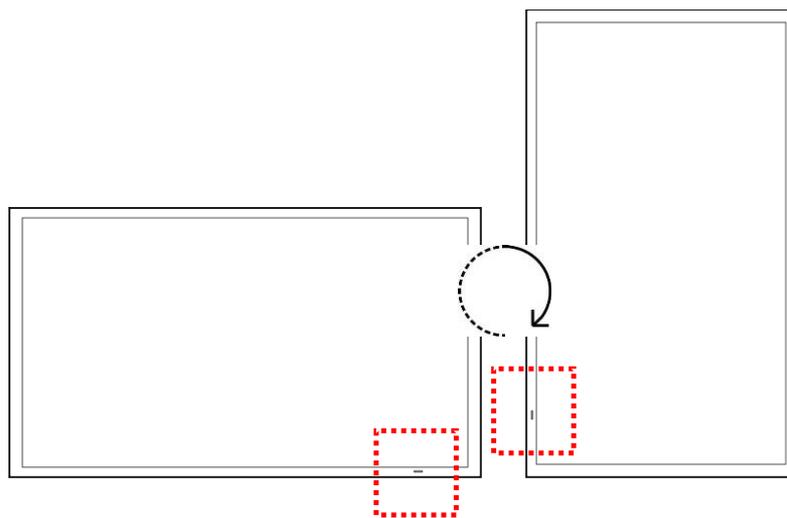
モデル番号	VESA (mm)		ねじ仕様	ねじ長さ	数
DS652LR5	(A x B)	400 x 400	M6	10mm 以上 12mm 以下 (壁掛け用マウント金具 自身の厚みを除く)	8
	(A x C)	400 x 600			

DS652LR5 (図面単位=mm)



設置方向

ポートレート向き（縦置き）で設置する場合は、本体はディスプレイに向かって時計回りに回転させ、左側の側面が上になるように設置してください。（セット背面の方向を示すシールもご確認ください。）



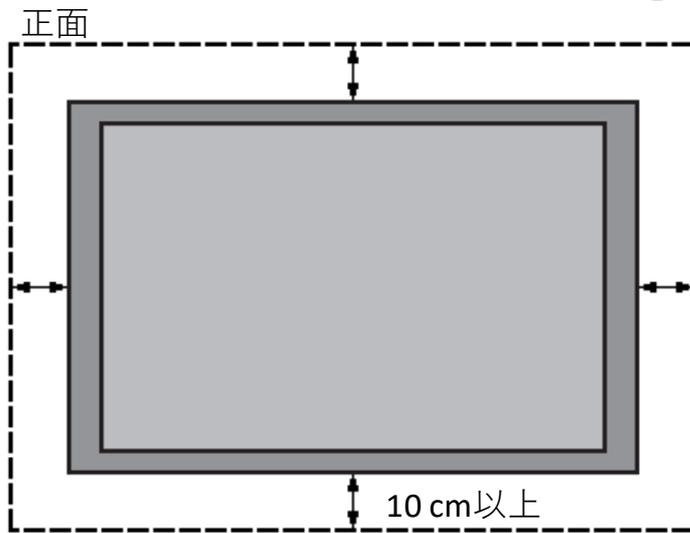


設置場所

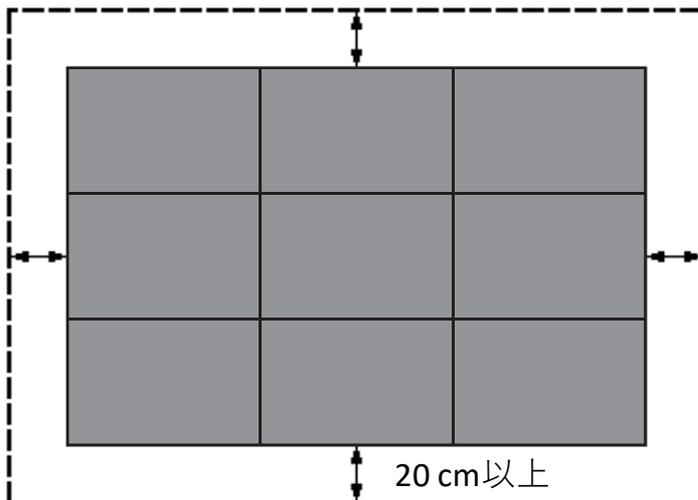
- 壁とマウント金具は本体とそのアクセサリを設置するのに十分な強度である必要があります。
- 強い振動がある場所や埃の多い場所には設置しないでください。
- 建物の主要電気パネルの側には設置しないでください。
- 関係者以外不特定多数の人が簡単に取り外せない様、本体はしっかり固定してください。
- 適切な通気性を保つため、LCD(またはビデオウォールの寸法)の周囲から、できるだけ他の物体を離すようにしてください。
- スクリーンを壁に埋め込む形で設置する場合は、設置要件及び別冊のインストールノート

■ 設置条件

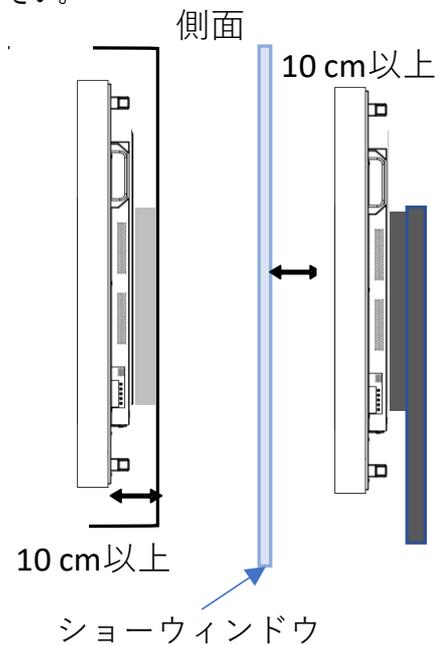
熱がこもって40°C以上になるようなことがないようにベンチレーションをご配慮下さい。



単体での設置



ビデオウォール利用での複数台設置



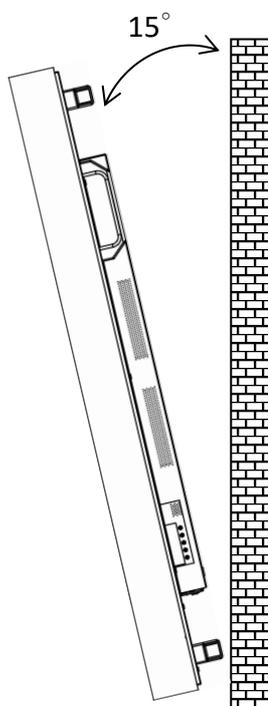
ディスプレイ使用時の周辺温度は0~40度の範囲に保って頂く必要があります。エアコンやエアフローについては別冊の"インストールノート"をご参照ください。

天井から吊るす場合

- 天井はLCDとそのアクセサリを設置するのに十分な強度である必要があります。天井の強度を評価する際には、地震、不測の振動、およびその他の外的衝撃を考慮してください。
- 軽量のスチールフレームやインテリアデコレーション等ではなく、梁など建物の構造部分にLCDを固定するようにしてください。
- 設置には木ねじや乾式壁用のアンカーを使用しないでください。

壁掛け

- 壁掛け用マウント金具は付属していません。VESA 正規の壁掛け用マウント金具を購入してLCDを固定してください。正規の壁掛け用マウント金具以外を使用することによって発生した破損に対して DynaScan は責任を負いません。
- 設置する場所がLCDの重量を支えられるかを設置前に建設業者など専門家に確認してください。
- 設置角度は垂直軸に対し15度以内にしてください。
- 壁掛け用マウントを設置する場合は、必ず機器の電源を切ってください。感電する危険性があります。



注：図はイメージです。

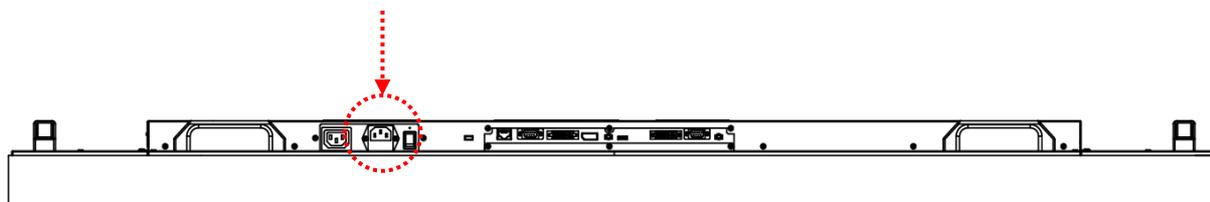
メンテナンス

- 留め具に緩みや変形がないか、定期的に確認してください。問題があった場合には、適切な是正措置をとってください。問題/トラブルを放置しておくと、さらに悪化する場合があります。
- 過去にメンテナンス修理をした場所は検査回数を増やし、問題/トラブルが再発していないか確認してください。
- 輸送時にLCD画面を保護する為にアクリル保護シートが付いていますが、設置完了後取り外して下さい。（乱反射などの原因になります。）

電源への接続

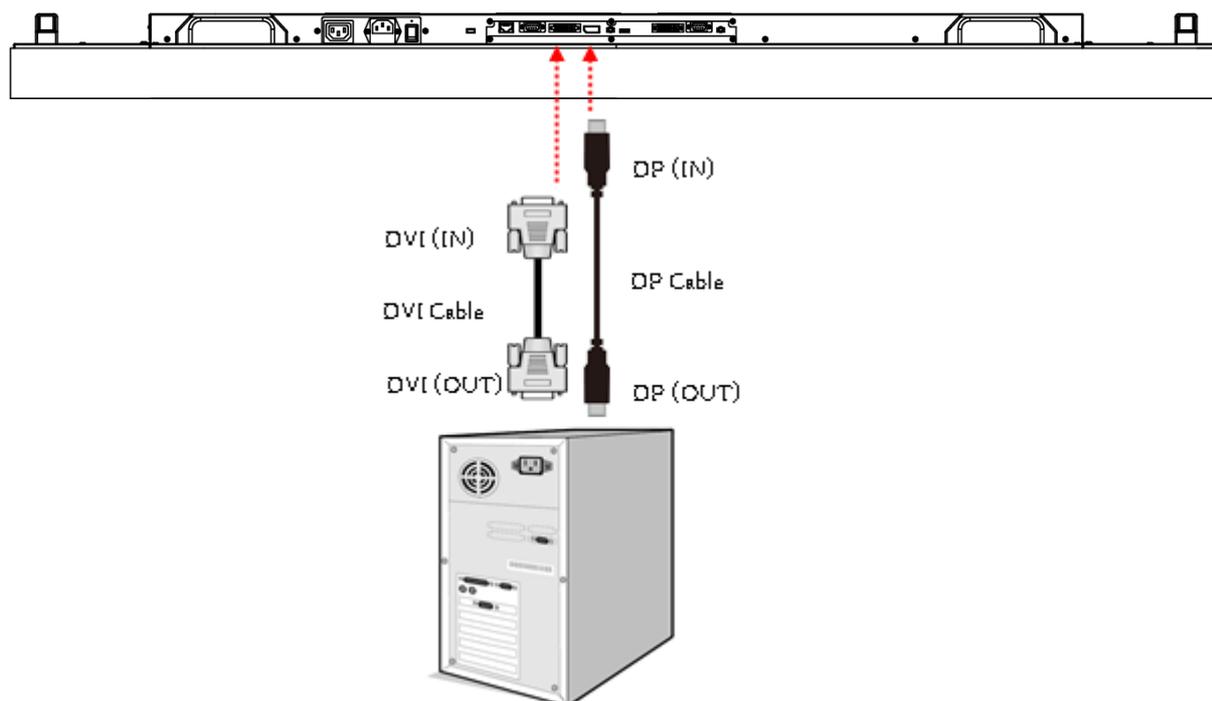
付属の電源ケーブルを、下図の通りにディスプレイの背面に接続します。電源ケーブルをコンセント（100V、50 / 60Hz AC 電源）に接続します。

! プラグはしっかりとソケットに挿入してください。電源の接続が緩い場合、ディスプレイが破損したり火災の危険性があります。
アースを必ず接続ください。接続が出来ない場合は専門の電気工事業者へご相談下さい。



外部ビデオソースに接続する

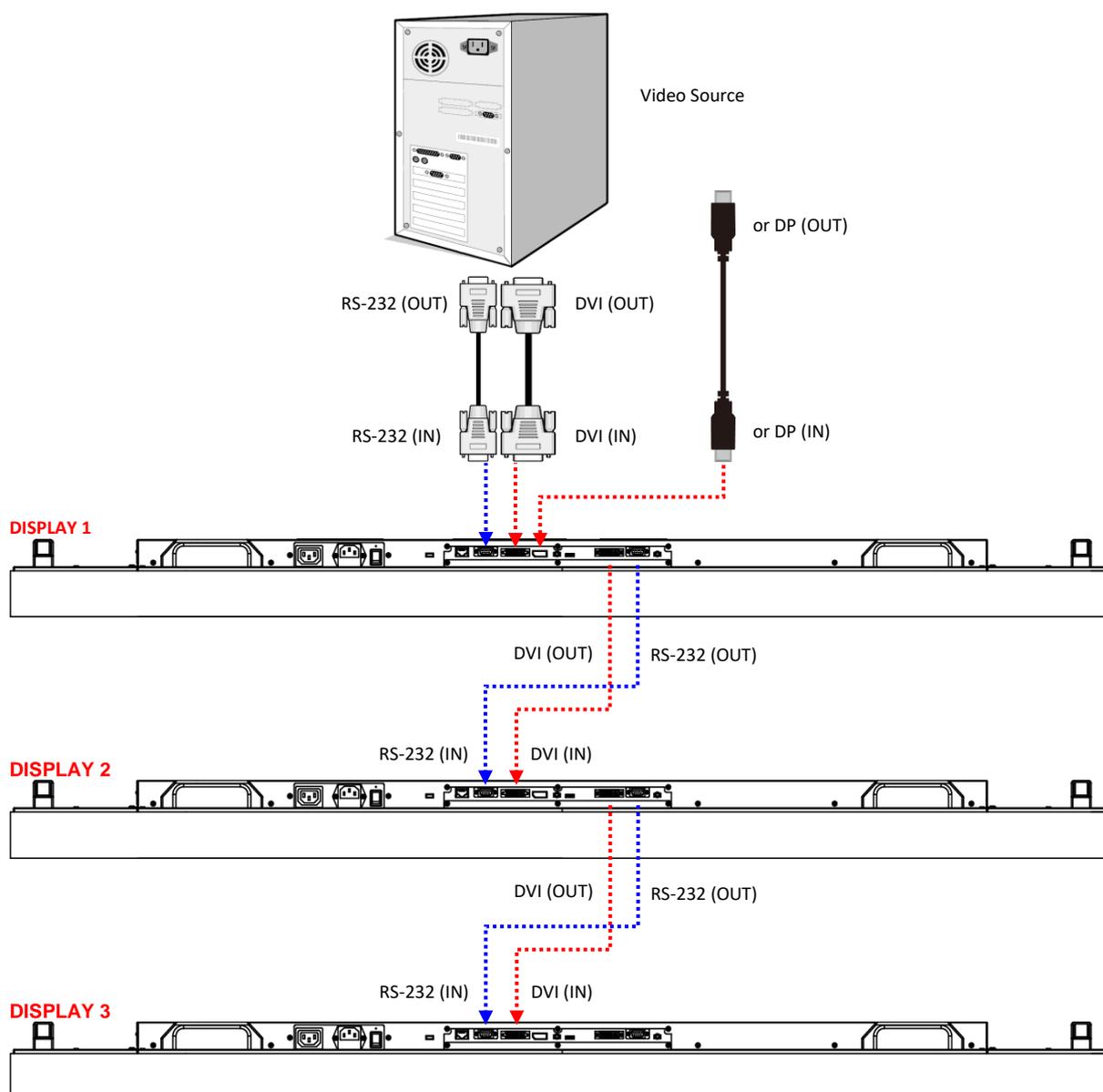
LCD および外部ビデオ機器、両方の電源をオフにします。DVI ケーブル（または DP ケーブル）の一方の端をディスプレイ背面の DVI 入力（または DP 入力）に挿入します（下図を参照）。DVI ケーブル（または DP ケーブル）のもう一方の端をビデオソースの DVI 出力（または DP 出力）に接続します。詳細につきましては、ご使用になられているビデオ機器のマニュアルを参照してください。尚、お使いのビデオ機器の出力が HDMI の場合は市販の HDMI-DVI 変換プラグ、乃至ケーブルを使用して本機の DVI 入力へ接続することが可能です。



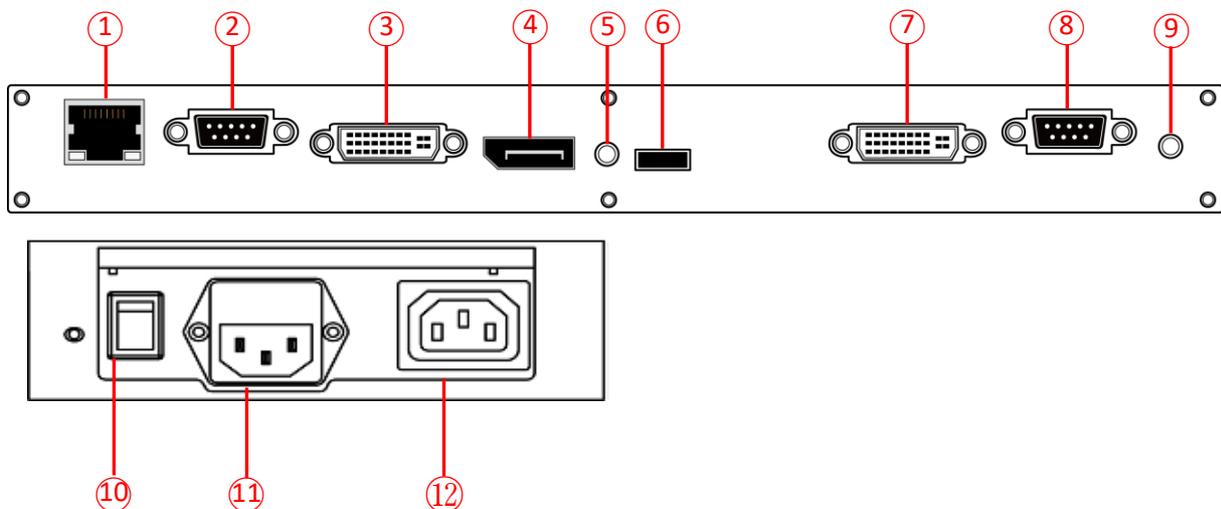
ビデオウォール用に複数のディスプレイに接続する

複数のディスプレイをデージーチェーン接続してビデオウォールとして使用する場合、付属の DVI ケーブル（または DP ケーブル）と RS-232 ケーブルで、ビデオソースを最初のディスプレイに接続します。最初のディスプレイの DVI 出力を、2 つ目のディスプレイの DVI 入力に接続します。最初のディスプレイの RS-232 出力と 2 つ目のディスプレイの RS-232 入力を付属の RS-232 ケーブルで接続します。このステップを残りのディスプレイでも繰り返します。ビデオウォールのサイズおよび各ディスプレイの位置の構成は、OSD メニューまたはディスプレイマネージャーソフトウェアを参照してください。

-  **注：**ビデオウォールとして使用できる DS652LR5 の最大数は 15 x 15 です。
-  **注：**External Control（外部コントロール）機能を使用するには、DynaScan「Display Manager（ディスプレイマネージャー）」アプリケーションを PC にインストールする必要があります。同アプリケーション SW については販売店までご確認ください。
-  **注：**Daisy Chain Setting（デージーチェーン設定、ビデオウォール機能）では解像度 1920 x 1080 (1080p)のみをサポートしています。4K など高解像度のコンテンツをマルチスクリーンで高精細な画面で再生するには、市販のマトリックススイッチャーをご活用下さい。

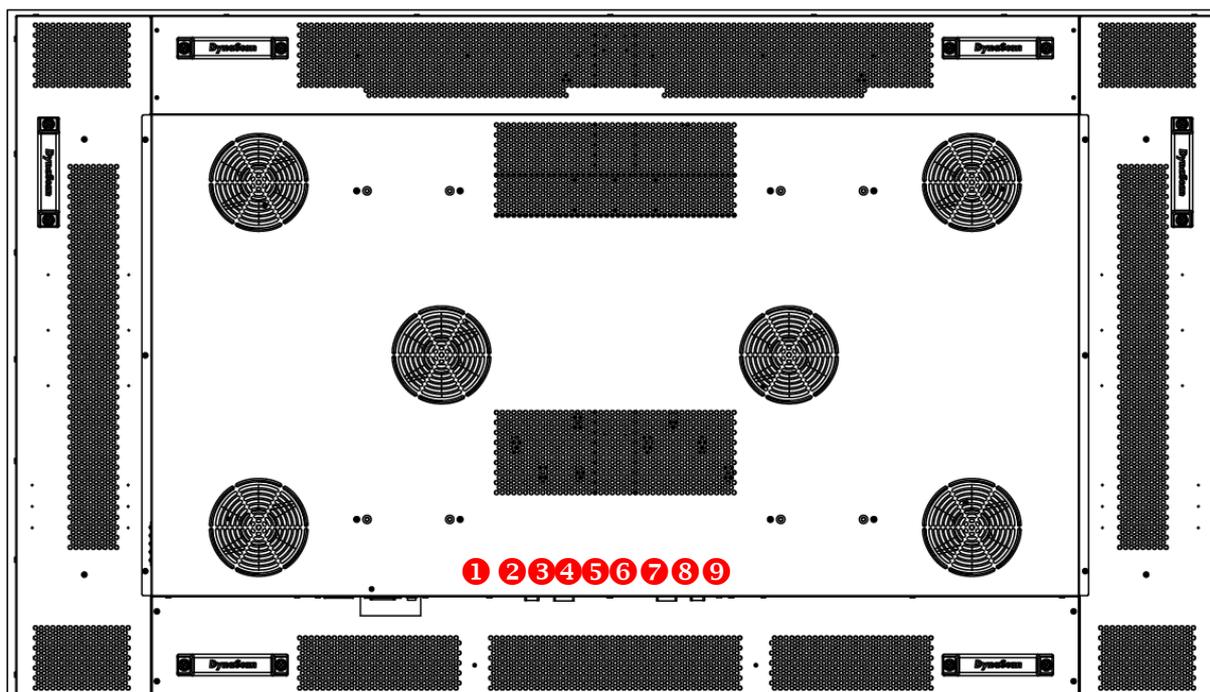


コネクタの配列



入力 / 出力端子

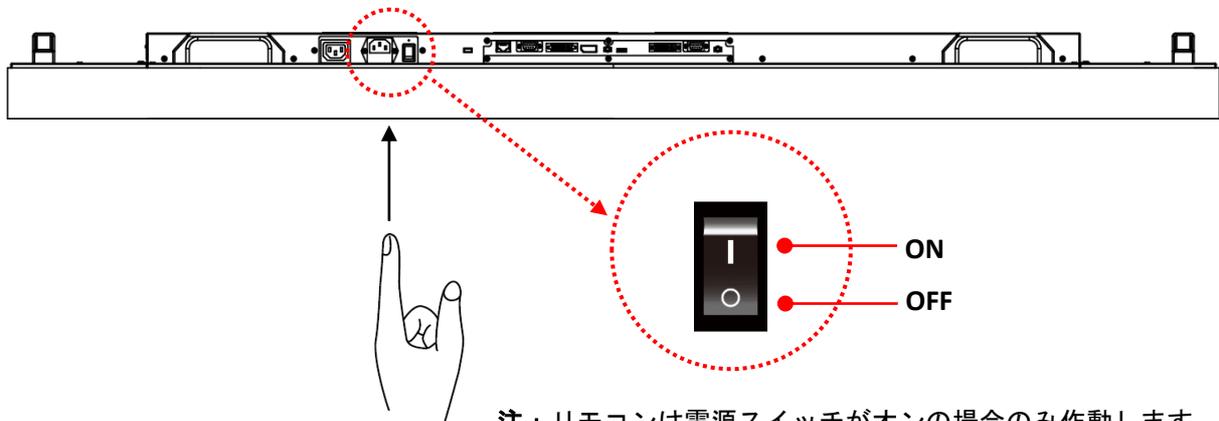
1. RJ-45（入力）：PC からの遠隔コントロール用 RJ45 ネットワーク入力接続
2. RS-232（入力）：PC からの遠隔コントロール用 RS-232 ネットワーク入力接続
3. DVI（入力）:PC の DVI-D 出力または AV 機器の HDMI 出力を DVI-HDMI ケーブルで接続
4. DP（入力）：PC の DP 出力または AV 機器の DP 出力を DP ケーブルで接続
5. オーディオ（入力）：外部 AV 機器からのオーディオ入力を接続
6. 拡張コネクタ：オプションの IR 拡張センサーキット（ESK201）用拡張コネクタ
7. DVI（出力）：DVI 入力からの信号を出力
8. RS-232（出力）：デージーチェーン用途向けの RS232 コントロール機能
9. オーディオ（出力）：オーディオ信号出力をオーディオ入力端子から外部 AV 機器に接続
10. 電源スイッチ：主電源のオン/オフを切り換えます
11. AC（入力）：付属の電源コードとコンセントを接続
12. AC（出力）：110~220V の AC 出力、最大 100W



操作説明

ディスプレイのメイン電源を入れる/切る

ディスプレイ電源のオン/オフは、ディスプレイ背面の電源スイッチを押します（下図を参照）。



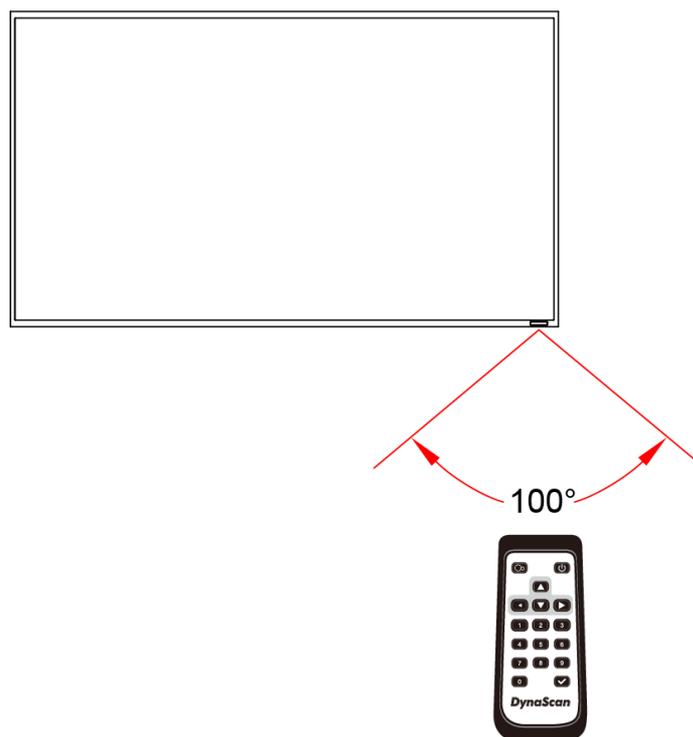
注：リモコンは電源スイッチがオンの場合のみ作動します。
リモコンでディスプレイを稼働させる際、画が出る迄に
5~6 秒かかります。

リモコンの使用方法

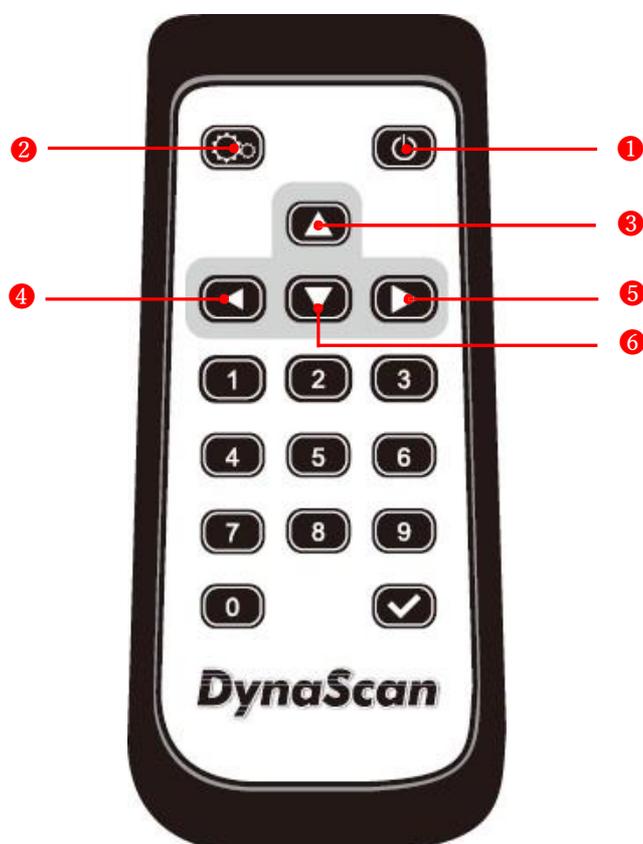
リモコンを使用する際は、ディスプレイ上の IR 受信機に向けて使用してください。本モデル DS652LR5 の IR 受信機はディスプレイの前面にあり、受信角度は 100 度です。リモコンの操作範囲は 2.5 メートル（8 フィート）です。

本モデルの IR リモコン操作ボタンの構成は下図を参照してください。

環境光がリモコンの性能に影響する場合があります。蛍光灯やネオンライトの側での使用は避けてください。

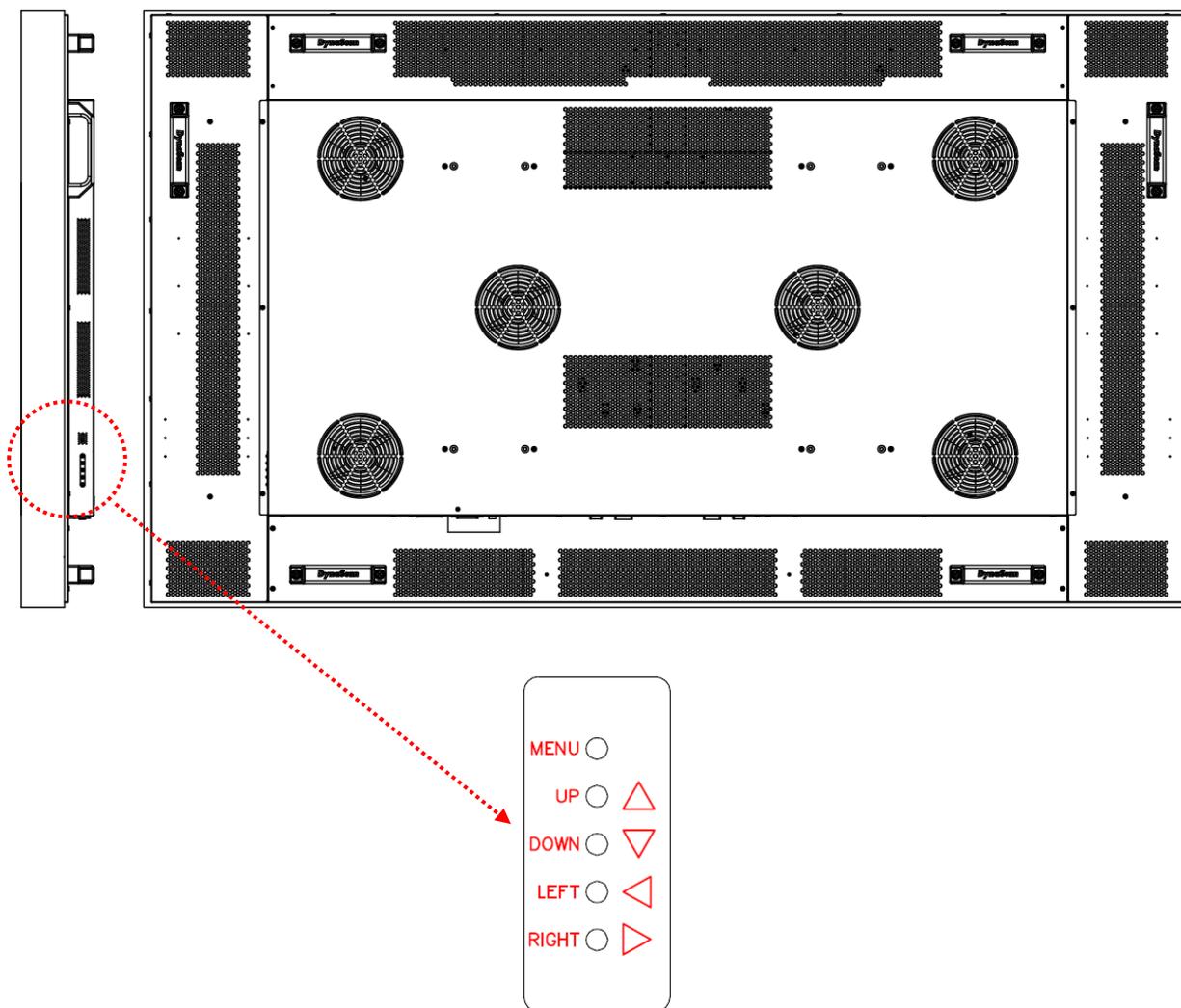


リモコンの使用方法（続）



アイテム		説明
①	POWER（電源）	電源オン/オフ
②	MENU（メニュー）	OSD オン/オフ
③	UP（上）	カーソルを上に移動したり、選択したアイテムの設定を変更します。
④	LEFT（左）	現在の選択を終了します。
⑤	RIGHT（右）	ハイライトしたアイテムを選択します。
⑥	DOWN（下）	カーソルを下に移動したり、選択したアイテムの設定を変更します。

リアパネルコントロールスイッチの使用方法



アイテム	説明
MENU (メニュー)	OSD をオン/ オフ、電源をオン/ オフします。
UP (上)	カーソルを上に移動したり、選択したアイテムの設定を変更します。
DOWN (下)	カーソルを下に移動したり、選択したアイテムの設定を変更します。
LEFT (左)	現在の選択を終了します。
RIGHT (右)	ハイライトしたアイテムを選択します。

オンスクリーンディスプレイ (OSD)メニュー操作方法

リアパネルコントロールスイッチまたはリモコンの MENU (メニュー) ボタンを押して OSD を表示します。矢印キーを使用してメニュー項目を選択し、調整します。

Input Source	Main	DP
Picture	Failover	DVI
Time		
Video Wall		
Backlight		
Network		
Advance		

アイテム 1	アイテム 2	デフォルト	説明
Input Source (入力ソース)	Main (メイン)	DP	メイン入力を表示するよう設定します。 (DP (ディスプレイポート) または DVI)
	Failover (フェールオーバー)	DVI	フェールオーバー入力を表示するよう設定します。(DP (ディスプレイポート) または DVI)

Input Source	Color Temperature	User
Picture	R	100
Time	G	100
Video Wall	B	100
Backlight	Contrast	50
Network	Gamma	Native
Advance		

アイテム 1	アイテム 2	デフォルト	説明
Picture (ピクチャー)	Color Temperature (色温度)	D65	色温度を選択します。(User ユーザー、D93、D65、D55)
	R (レッド)	100	レッドライトのレベルを調整します。レンジ 0-100。注: この機能はユーザーモードでのみサポートしています。
	G (グリーン)	100	グリーンライトのレベルを調整します。レンジ 0-100。注: この機能はユーザーモードでのみサポートしています。
	B (ブルー)	100	ブルーライトのレベルを調整します。レンジ 0-100。注: この機能はユーザーモードでのみサポートしています。
	Contrast (コントラスト)	50	コントラストレベルを調整します。レンジ 0-100。
	Gamma (ガンマ)	Native (ネイティブ)	ガンマ値を調整します。(ネイティブ、2.2、2.4、S ガンマ)

Input Source	Current Time	10:00
Picture	Power Control Timer	Off
Time	Power On Time	00:00
Video Wall	Power Off Time	00:00
Backlight		
Network		
Advance		

アイテム 1	アイテム 2	デフォルト	説明
Time (時間)	現在の時刻	HH (時) :MM (分)	時計を設定します。 注：内部時計は電源がオフの間も機能しています。
	Power Control Timer (電源コントロールタイマー)	Off (オフ)	自動電源スケジュール機能をオン/オフにします。
	Power On Time (電源オン時間)	HH (時) :MM (分)	電源オン時間を設定します。
	Power Off Time (電源オフ時間)	HH (時) :MM (分)	電源オフ時間を設定します。

Input Source	Number of Rows	01
Picture	Number of Columns	01
Time	Row Position	01
Video Wall	Column Position	01
Backlight	Bezel Compensation	On
Network		
Advance		

アイテム 1	アイテム 2	デフォルト	説明
Video Wall (ビデオウォール)	Number of Rows (行数)	1	ビデオウォールの行 (垂直ディスプレイ) の数を設定します。注：デジチェーンでの最大行数は 15 です。
	Number of Columns (列数)	1	ビデオウォールの列 (水平ディスプレイ) の数を設定します。注：デジチェーンでの最大列数は 15 です。
	Row Position (行の位置)	1	ビデオウォール内での垂直位置を指定します。
	Column Position (列の位置)	1	ビデオウォール内での水平位置を指定します。
	Bezel Compensation (ベゼル補正)	On (オン)	フレーム補正機能のオン/オフを選択します。オンの場合、ディスプレイは画像を正確に表示できるように画像調整して、ディスプレイベゼルの幅を補正します。

Input Source	Auto Brightness	Off
Picture	High Level	100
Time	Low Level	20
Video Wall	High Level Time	00:00
Backlight	Low Level Time	00:00
Network	Local Dimming	High
Advance		

アイテム 1	アイテム 2	デフォルト	説明
Backlight (バックライト)	Auto Brightness (輝度自動調整)	Off (オフ)	輝度の自動調整のオン/オフを設定します。 注：輝度自動調整がオフになっている場合、ディスプレイの輝度は HIGH LEVEL (高レベル) の値で維持されます。輝度自動調整がオン (自動) になっている場合、ディスプレイの輝度は環境光に基づいて調整されます。環境光が明るい場合、画面の輝度の値は HIGHLEVEL (高レベル) 設定となり、環境光が暗い場合は LOW LEVEL (低レベル) 設定となります。 タイマーモードが設定されている場合、ディスプレイは設定時間に基づいて自動的に輝度を切り替えます。
	High Level (高輝度モード)	100	高輝度モードの輝度を調整します。 レンジ 0-100
	Low Level (低輝度モード)	15	低輝度モードの輝度を調整します。 レンジ 0-100
	High Level Time (高輝度設定時間)	HH (時) :MM (分)	高輝度に切り替える時間を設定します。
	Low Level Time (低輝度設定時間)	HH (時) :MM (分)	低輝度に切り替える時間を設定します。
	Local Dimming (ローカルディミング)	High (高)	コントラストを調整します。High (高) は最もコントラストが高く、Off (オフ) は最もコントラストが低くなります。

Input Source	DHCP	On
Picture	IP	192.168. 0.100
Time	Mask	255.255.255. 0
Video Wall	Gateway	192.168. 0. 1
Backlight		
Network		
Advance		

アイテム 1	アイテム 2	デフォルト	説明
Network (ネットワーク)	DHCP	On (オン)	DHCP 機能の有効化または無効化を選択します。有効化すると、ディスプレイは IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトのゲートウェイを自動的に割り当てます。無効化すると、以下の値を手動で入力する必要があります。
	IP	192.168.0.100	IP アドレスを割り当てます。
	Mask (マスク)	255.255.255.0	サブネットマスクを割り当てます。
	Gateway (ゲートウェイ)	192.168.0.1	デフォルトのゲートウェイを割り当てます。

Input Source	Display Mode	Landscape
Picture	Screen Saver	Off
Time	Remote Control	RS232
Video Wall	IR Control	On
Backlight	Power Off Mode	Standby
Network	Black Level	Limited
Advance	Reset to Default Setting	Off

アイテム 1	アイテム 2	デフォルト	説明
Advance (アドバンス) :	Display Mode (表示モード)	Landscape (横置き)	メニューの向きを変更します。メニューは LANDSCAPE(横置き) あるいは PORTRAIT(縦置き)モードで表示できます。
	Screen Saver (スクリーンセーバー)	Off (オフ)	画像の焼き付け保護をオン/オフにします。画像焼き付け保護の間隔を設定します。
	Remote Control (リモートコントロール)	RS232	リモートコントロール機能 RS232 あるいはネットワークの使用を選択します。
	IRControl (IR コントロール)	On (オン)	メニュー用のリモートコントロールを有効化/無効化します。注: 無効化した後は、ディスプレイのコントロールパネルまたは DynaScan「Display Manager (ディスプレイマネージャー)」アプリケーションから再度リモートコントロール機能を有効にできます。
	Power Off Mode (電源オフモード)	Standby (スタンバイ)	電源オフモードの場合、RS-232 コントロールは機能しません。ディスプレイを起動できるのはディスプレイ上の [Main Power Switch] (主電源スイッチ) またはリモコンの [Power Button] (電源ボタン) のみです。
	Black Level (ブラックレベル)	Limited (制限)	ブラックレベルを選択して画面のグレースケールを調整します。ビデオソースに対し「Limited(制限)」にすると、HDMI と同様に RGB の 16~235 階調を使用します。ビデオソースに対し「RGB Full (RGB フル)」にすると、0 から 255 の全階調を使用します。
	Reset to Default Setting (出荷時の状態に戻す)	Off (オフ)	すべての設定をデフォルト設定にリセットします。 注: 現在時刻、電源オン時間、電源オフ時間はリセットされません。

Information 1	Resolution	DP 1920x1080
Information 2	Model	DS652LR5
	Serial Number	652LR5XXXXXXXX
	Over Heat Protection	Mode 0
	Fan Alarm	

アイテム 1	アイテム 2	デフォルト	説明
Information 1 (情報 1)	Resolution (解像度)	1920x1080	解像度を入力します。
	Model (モデル)	DS652LR5	ディスプレイのモデル番号です。
	Serial Number (シリアル番号)		ディスプレイのシリアル番号です。
	Over Heat Protection (過熱保護)	表示なし	ディスプレイの内部温度が過熱すると保護モードに入ります。 モード 0=輝度 50%。 モード 1=輝度 25%。 モード 2=輝度 3%。 温度が下がると保護は解除され、輝度は 100%に戻って過熱保護が非アクティブ状態となります。
	Fan Alarm (ファンアラーム)	表示なし	ディスプレイ背面の冷却ファンのいずれかが故障し作動なくなると、ファンアラームが点滅表示され、輝度を 25%まで低下させます。サービスエンジニアに修理を依頼してください。

Information 1	Hardware	XXXXX
Information 2	Firmware	X.X.X

アイテム 1	アイテム 2	デフォルト	説明
Information 2 (情報 2)	Hardware (ハードウェア)		ハードウェアバージョンです。
	Firmware (ファームウェア)		ファームウェアバージョンです。



*Over Heat Protection (過熱保護) 機能は発火等の重大な事故を回避するためのもので、製品仕様温度を超えた状態で長時間ご使用になりますとセットの故障の原因となりますのでご注意ください。

*色の調整値：本製品の RGB の各値は、生産過程でプリセットの色温度 6500K に合わせて個々に調整されています。

動的 IP から固定 IP への変換

1. DHCP 設定をオフにします。

Input Source	DHCP	Off
Picture	IP	192.168. 0.100
Time	Mask	255.255.255. 0
Video Wall	Gateway	192.168. 0. 1
Backlight		
Network		
Advance		

2. IP アドレス設定を IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトのゲートウェイのボックスに入力します。

Input Source	DHCP	Off
Picture	IP	192.168. 1. 10
Time	Mask	255.255.255. 0
Video Wall	Gateway	192.168. 1. 1
Backlight		
Network		
Advance		

3. Advance (詳細) > Remote Control (リモートコントロール)
Network ネットワークを RS232 (a→b) に切り替え、その後
Network ネットワーク(b→c). に切り替えます。

a.

Input Source	Display Mode	Landscape
Picture	Screen Saver	Off
Time	Remote Control	Network
Video Wall	IR Control	On
Backlight	Power Off Mode	Standby
Network	Black Level	Limited
Advance	Reset to Default Setting	Off

b.

Input Source	Display Mode	Landscape
Picture	Screen Saver	Off
Time	Remote Control	RS232
Video Wall	IR Control	On
Backlight	Power Off Mode	Standby
Network	Black Level	Limited
Advance	Reset to Default Setting	Off

c.

Input Source	Display Mode	Landscape
Picture	Screen Saver	Off
Time	Remote Control	Network
Video Wall	IR Control	On
Backlight	Power Off Mode	Standby
Network	Black Level	Limited
Advance	Reset to Default Setting	Off

これで固定 IP 設定の変更が完了します。

仕様

モデル	DS652LR5	
パネル	LCD パネルサイズ	64.53 インチ
	ネイティブ解像度	1920 x 1080
	輝度	4000 cd/m ² (標準)
	コントラスト比	3,000:1
	応答速度	10mm 秒 (標準)
	表示角度	178°/ 178°
	ランブライフ	50,000 時間 (動作温度が一定の場合)
	パネル表面	AG ヘイズ 1%、3H
電力	電源	内部
	定格電圧	100 ~ 240V、50 / 60Hz
	電源オンモード	標準 510W / 最大 740W
	スタンバイモード	1W 以下
	AC 出力	100W 以下
機械的仕様	ベゼル幅 (上部/下部/左/右)	18/18/11.9/11.9mm
	キャビネットの色	ブラック
	モニター寸法 (長 x 高 x 奥行、スタンドは含まず)	1457 x 844 x 102 mm
	モニター重量 (セット/パッケージ)	52.5 kg / 56.5 kg
	VESA マウント (寸法)	8 穴 (400 x 400 mm / 400 x 600 mm)
ユーザーインターフェース	OSD 言語	英語
環境	作動時の温度	0°C ~ 45°C
	保管温度	-20°C ~ 60°C
	湿度	10% ~ 80% RH 結露なし
I/O ポート	DVI-D	入力 x 1 / 出力 x 1 (HDMI 対応)
	DP	入力 x 1
	RS-232	入力 x 1 / 出力 x 1
	RJ-45	入力 x 1
	オーディオ	入力 x 1 / 出力 x 1
ヒューズ		10A

-  設計と仕様は、予告なく変更することがあります。
-  DVI-D の出力解像度は 1920 x 1080 (1080p) のみです。

入力モード

アクティブ解像度		リフレッシュレート	ドット周波数	縦横比
水平ピクセル	垂直			
640	480	60 Hz	25.175 MHz	4:3
720	480	50 Hz	27 MHz	4:3
		59.94 Hz	27 MHz	4:3
800	600	60 Hz	40 MHz	4:3
1024	768	60 Hz	65 MHz	4:3
1280	720	50 Hz	74.25 MHz	16:9
		60 Hz		
1280	768	60 Hz	79.5 MHz	5:3
1360	768	60 Hz	85.5 MHz	16:9
1920	1080	50 Hz	148.5 MHz	16:9
		60 Hz		

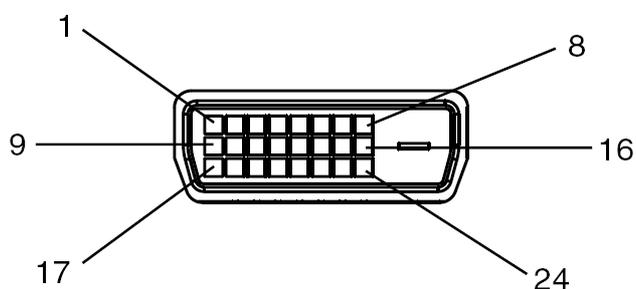
* 接続するコンピューターによっては、上記対応信号であっても正しく表示できない場合があります。

ピン配列

デジタル RGB 入力 DVI 端子

デジタル RGB 出力 (DVI-D) : DVI

DVI コネクターのピン配列					
01	TX2-	09	TX1-	17	TX0-
02	TX2+	10	TX1+	18	TX0+
03	シールド(TX2 / TX4)	11	シールド(TX1 / TX3)	19	シールド(TX0 / TX5)
04	非接続	12	非接続	20	非接続
05	非接続	13	非接続	21	非接続
06	DDC-シリアルクロック	14	+5V 電源	22	シールド (TXC)
07	DDC-シリアルデータ	15	グラウンド	23	TXC+
08	非接続	16	ホットプラグ検出	24	TXC-



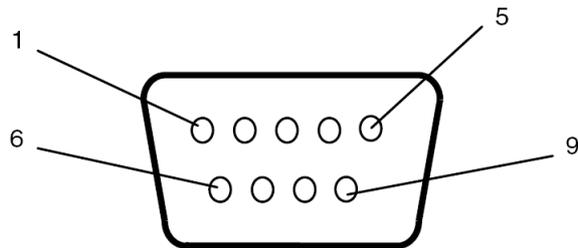
デジタル RGB 入力 (DVI-D) : DVI

DVI コネクターのピン配列					
01	RX2-	09	RX1-	17	RX0-
02	RX2+	10	RX1+	18	RX0+
03	シールド(RX2 / RX4)	11	シールド(RX1 / RX3)	19	シールド(RX0 / RX5)
04	非接続	12	非接続	20	非接続
05	非接続	13	非接続	21	非接続
06	DDC-シリアルクロック	14	+5V 電源	22	シールド (RXC)
07	DDC-シリアルデータ	15	グラウンド	23	RXC+
08	非接続	16	ホットプラグ検出	24	RXC-

RS-232C 入力

RS-232 出力

ピン番号	名称
01	7 と 8 に接続
02	RXD
03	TXD
04	6 に接続
05	グラウンド
06	4 に接続
07	1 と 8 に接続
08	1 と 7 に接続
09	非接続



RS-232 入力

ピン番号	名称
01	7 と 8 に接続
02	TXD
03	RXD
04	6 に接続
05	グラウンド
06	4 に接続
07	1 と 8 に接続
08	1 と 7 に接続
09	非接続

トラブルシューティング

問題点	推奨される解決策
画像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ●DVI 入力ケーブルがしっかりと挿入されているか確認してください。 ●メインスイッチがオンの位置になっているか確認してください。 また電源コードがしっかりと挿入されているか確認してください。 ●画像ソースの解像度が 1920×1080 (1080p)に設定されているか確認してください。 ●DVI ケーブルが破損または過度に曲げられていないか確認してください。
メインスイッチをオンにしても作動しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードをコンセントから抜き、再度差し込んで数秒待ってからサイネージをリセットしてください。 <p>注：電源コードを抜いても設定は変更されません。</p>
画像が安定しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●DVI 入力ケーブルがしっかりと挿入されているか確認してください。
リモコンが機能しない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンに電池が入っているか確認してください。 ●電池が新しいか、プラス/マイナスの向きは正しいか、なども確認してください。 ●リモコンを操作範囲内で操作しているか確認してください。 ●明るい光がリモコンに干渉している場合があります。リモコンは特定の蛍光灯やネオンライトの近くでの使用は避けてください。
自動オン/オフが機能しない、あるいは正しく機能しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●メニュー内のTIMER(タイマー)設定がOFF(オフ)になっていないか確認してください。 ●「Power On Time(電源オン時間)」と「Power Off Time(電源オフ時間)」が正しく設定されているか確認してください。
RS-232 を介してディスプレイを遠隔コントロールできない。	<ul style="list-style-type: none"> ●RS-232 ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

本機種の問題が解決されない場合は、取扱店または DynaScan まで、直接お問い合わせください。

ネットワークユーザーインターフェース

	
www.dynascanusa.com	
電源	オン
入力ソース	DP
フェールオーバー	DVI
色温度	6500K
レッド	100
グリーン	100
ブルー	100
コントラスト	50
ガンマ	ネイティブ
現在時間	13:36
タイマー	オフ
電源オン時間	0:0
電源オフ時間	0:0
デジチェーン設定	
行数	1
列数	1
行の位置	1
列の位置	1
ベゼル構成	オン
輝度自動調整	オフ
高レベル	100
低レベル	20
高レベル時間	0:0
低レベル時間	0:0
ローカルディミング	高
ネットワーク DHCP	オン
IP	192.168.0.3
マスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.0.1
ディスプレイモード	ランドスケープ (横置き)
スクリーンセーバー間隔	0分
リモートコントロール	ネットワーク
IR コントロール	オン
電源オフモード	スタンバイ
出荷時状態に戻す	リセット
[適用] [キャンセル]	
Copyright 2013 DynaScan	

(次ページに実際の Network User Interface 英文の画面文言を記載しています。)

Power	On
Input Source	DP
Failover	DVI
Temperature	6500K
Red	100
Green	100
Blue	100
Contrast	50
Gamma	Native
Current Time	13 : 36
Timer	Off
Power On Time	0 : 0
Power Off Time	0 : 0
Daisy Chain Setting	
Number of Rows	1
Number of Columns	1
Row Position	1
Column Position	1
Bezel Compensation	On
Auto Brightness	Off
High Level	100
Low Level	20
High Level Time	0 : 0
Low Level Time	0 : 0
Local Dimming	High
Network DHCP	On
IP	192.168.0.3
Mask	255.255.255.0
Gateway	192.168.0.1
Display Mode	Landscape
Screen Save Interval	0 min.
Remote Control	Network
IR Control	On
Power Off Mode	Standby
Reset to Factory Default	Reset

Apply Cancel

アイテム	説明
Power (電力)	電源をオン/オフします。
Input Source (入力ソース)	メイン入力を表示するよう設定します。(DP (ディスプレイポート) または DVI)
Failover (フェールオーバー)	フェールオーバー入力を表示するよう設定します。(DP (ディスプレイポート) または DVI)
Temperature (温度)	色温度を選択します。(User (ユーザー)、D93、D65、D55)
Red (赤)	レッドライトのレベルを調整します。レンジ 0 - 100 注: この機能はユーザーモードでのみサポートしています。
Green (緑)	グリーンライトのレベルを調整します。レンジ 0 - 100 注: この機能はユーザーモードでのみサポートしています。
Blue (青)	ブルーライトのレベルを調整します。レンジ 0 - 100 注: この機能はユーザーモードでのみサポートしています。
Contrast (コントラスト)	コントラストレベルを調整します。レンジ 0 - 100
Gamma (ガンマ)	ガンマ値を調整します。(ネイティブ、2.2、2.4、Sガンマ)
現在の時刻	時計を設定します。 注: 内部時計は電源がオフの間も機能しています。
Timer (タイマー)	自動電源スケジュール機能をオン/オフにします。
Power On Time (電源オン時間)	電源オン時間を設定します。
Power Off Time (電源オフ時間)	電源オフ時間を設定します。
デジチチェーン設定	—
Number of Rows (行数)	ビデオウォールの行 (垂直ディスプレイ) の数を設定します。 注: デジチチェーンでの最大行数は 15 です。
Number of Columns (列数)	ビデオウォールの列 (水平ディスプレイ) の数を設定します。 注: デジチチェーンでの最大列数は 15 です。
Row Position (行の位置)	ビデオウォール内での垂直位置を指定します。
Column Position (列の位置)	ビデオウォール内での水平位置を指定します。
Bezel Compensation (ベゼル補正)	フレーム補正機能のオン/オフを選択します。オンの場合ディスプレイは画像を正確に表示できるように画像調整してディスプレイベゼルの幅を補正します。
Auto Brightness (輝度自動調整)	輝度の自動調整のオン/オフを設定します。 注: 輝度自動調整がオフになっている場合、ディスプレイの輝度は HIGH LEVEL (高レベル) の値で維持されます。輝度自動調整がオン (自動) になっている場合、ディスプレイの輝度は環境光によって調整されます。環境光が明るい場合、画面の輝度の値は HIGH LEVEL (高レベル) 設定となり、環境光が暗い場合は LOW LEVEL (低レベル) 設定となります。タイマーモードが設定されている場合、ディスプレイは設定時間によって自動的に輝度を切り替えます。
High Level (高レベル)	輝度を最高レベルに調整します。レンジ 0 - 100
Low Level (低レベル)	輝度を最低レベルに調整します。レンジ 0 - 100
High Level Time (高レベル設定時間)	高レベルに切り替える時間を設定します。
Low Level Time (低レベル設定時間)	低レベルに切り替える時間を設定します。

Local Dimming (ローカルディミング)	コントラストを調整します。High (高) は最もコントラストが高く、Off (オフ) は最もコントラストが低くなります。
Network DHCP (ネットワーク DHCP)	DHCP 機能の有効化または無効化を選択します。有効化すると、ディスプレイは IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトのゲートウェイを自動的に割り当てます。無効化すると、次の値を手動で入力する必要があります。
IP	IP アドレスを割り当てます。
Mask (マスク)	サブネットマスクを割り当てます。
Gateway (ゲートウェイ)	デフォルトのゲートウェイを割り当てます。
Display Mode (表示モード)	メニューの向きを変更します。メニューは LANDSCAPE(横置き)あるいは PORTRAIT(縦置き)モードで表示できます。
Screen Save Interval (スクリーンセーブ 一時間隔)	画像の焼き付け保護をオン/オフにします。画像焼き付け保護の間隔を設定します。
Remote Control (リモートコント ロール)	リモートコントロール機能 RS232 あるいはネットワークの使用を選択します。
IRControl (IR コントロール)	メニュー用のリモートコントロールを有効化/無効化します。 注: 無効化した後は、ディスプレイのコントロールパネルまたは DynaScan「Display Manager (ディスプレイマネージャー)」アプリケーションから再度リモートコントロール機能を有効にできます。
Power Off Mode (電源オフモード)	電源オフモードの場合、RS-232 コントロールは機能しません。ディスプレイを起動できるのはディスプレイ上の[Main Power Switch] (主電源スイッチ) またはリモコンの[Power Button] (電源ボタン) のみです。
Reset to Factory Defaults (工場出荷 時設定にリセットする)	すべての設定をデフォルト状態にリセットします。 注: 現在時刻、電源オン時間、電源オフ時間はリセットされません。
Apply (適用)	変更が反映されるよう、システムを保存します。
Cancel (キャンセル)	変更を保存せずに、システム表示を終了します。

【 メモ 】

型名 : DS652LR5

S/N シリアルナンバー :

購入先 :

購入日 :

www.dynascadisplay.co.jp

www.dynascanusa.com

ダイナスキャン・テクノロジー・ジャパン株式会社
〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町 888 番地

Copyright © DynaScan Technology, Inc. All Rights Reserved.